

# SCHOOL "S" による支援

子供たちの学びの選択肢の一つとしての機能を強化

- ◎ 学びの場としての環境づくり
- ◎ オンラインでの利用ができる機器を整備

## 心のふれあい相談室 (県立教育センター内)

◆相談業務 (不登校等・いじめ)  
電話相談・来室相談

相談指導員・心理療法士

## ◆教育支援業務 (県の教育支援センター)

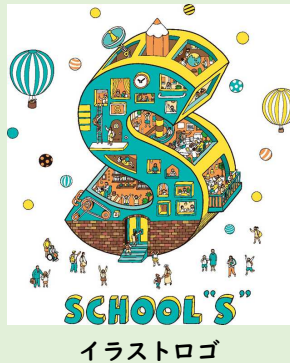
愛称: SCHOOL "S"  
(スクールエス)

児童生徒 (Students) が  
自分で選んだ (Select)  
秘密基地 (Secret) のようにワクワクする  
特別な (Special) 場所 (Space)

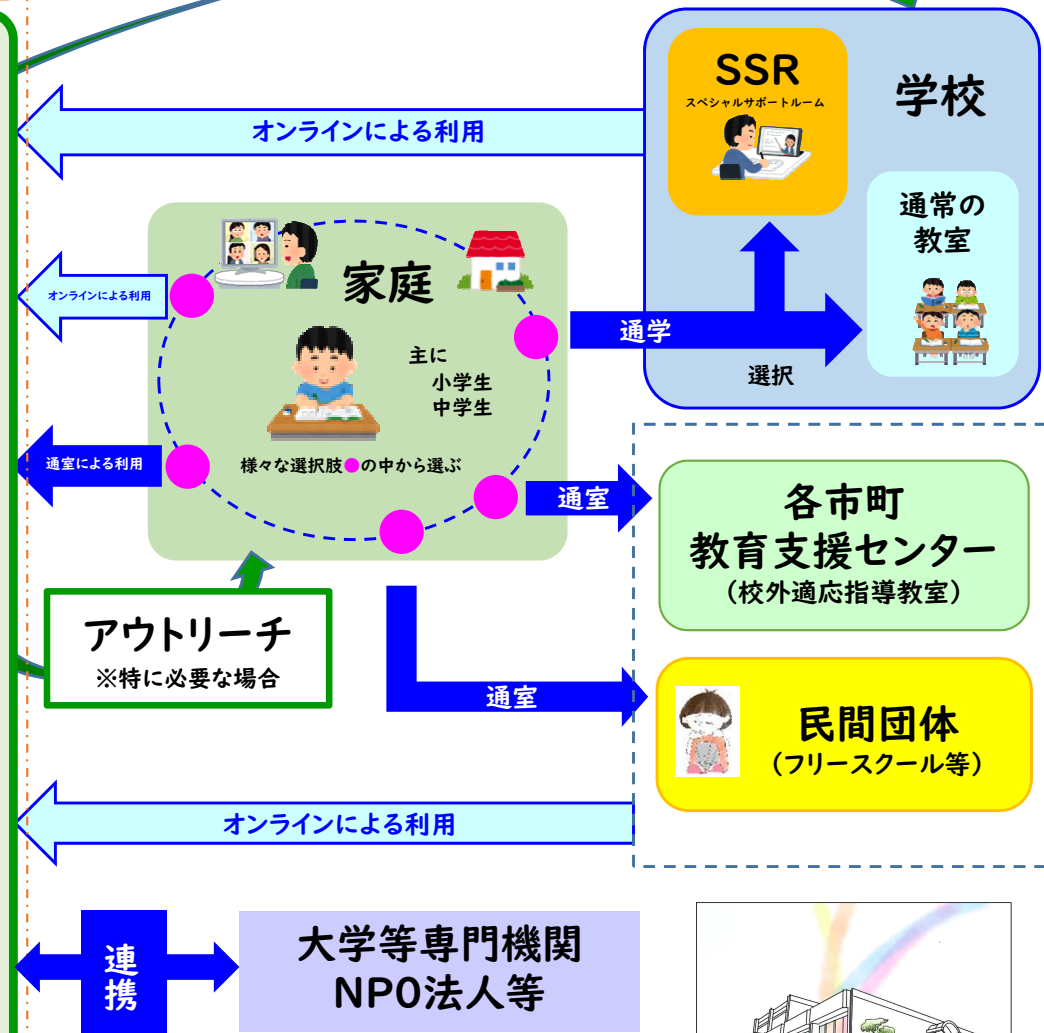


名誉校長  
中邑賢龍 教授

東京大学先端科学技術研究センター



## 学習状況等の共有



個別の学習支援にかかる相談

↓  
個別サポート計画の作成

↓  
個々の児童生徒に応じた時間割 (MY 時間割) を作成

毎日 (月曜日～金曜日) 開設  
※ 月曜日はオンラインコンテンツの利用のみ

MY 時間割で活用する学習方法の例

来室による利用 (多目的ルーム・学習ルーム等にて)	オンラインによる利用 (自宅、市町教育支援センター等から)
<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書や問題集による各教科等の学習</li> <li>ソーシャルスキルトレーニング</li> <li>体験的な活動 (農作業・調理実習・スポーツなど)</li> <li>探究的な活動 など</li> </ul> <p>※ 来室時にオンラインを利用することも可能</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習アプリの活用</li> <li>指導主事等によるプログラム配信</li> <li>大学等専門機関やNPO法人等のコンテンツの活用 など</li> </ul> <p>※ 週に何回か、来室による利用も可能</p>

参加

「東大LEARN in 広島」や「オンライン学びプログラム・オンラインクラブ活動」 ※SCHOOL "S" 利用者に限らず、県内の小中学生の参加が可能



SCHOOL "S" 外観図